

ワードウルフ

〈ねらい〉

1. 質問の仕方や答え方を考える。
2. 想像力を養う。
3. 言葉を通してのコミュニケーション能力を培う。

〈準備物〉

- ・ お題カード

〈進め方〉

1. 説明・班（※班の人数は、3～4人ほどがよい。）

① 説明をする。（10分程度）

- ・ 大きなお題を提示する。（例：生活で使うもの）
- ・ 2種類がよく似たお題が書かれたカードを配布する。（一人1枚）
- ・ 1枚だけ違うお題が書かれている。（例：包丁、包丁、包丁、のこぎり）
- ・ 自分のものだけを見て、それについて話したり、質問したりする。
- ・ 少数派（ウルフ）を当てれば、残りの同じ2人が勝ち。はずせば、ウルフの勝ち。

② 注意

- ・ 自分が違う1枚だと気づいたら、他の人をだますように振舞って当てられないようにする。
- ・ 3分経ったら終了。

2. 実施（班で）（30分程度）

- ① お題が書かれたカードを配る。
- ② それについて3分間ディスカッションする。
- ③ 終了の合図で、違う1枚だと思う人を指さす。
- ④ 1～2分ほど振り返る。（雑談でOK）
- ⑤ お題を変え、①～④を何度か行う。

3. ふりかえり（5分程度）

- ・ ふりかえりシートを配り、話をせずに記入させる。

4. まとめ（5分程度）

- ① ねらいの1～3について話をする。

| | | | |
|------|---|-------|-----------------------------|
| お題の例 | ： | 動物編 | ぞう・キリン・ライオン・トラ・ゴリラ |
| | | 野菜編 | トマト・ピーマン・大根・キャベツ・玉ねぎ |
| | | 日本昔話編 | 桃太郎・浦島太郎・花咲か爺さん・つるの恩返し・舌切り雀 |
| | | 丼もの編 | 親子丼・かつ丼・天丼・牛丼・海鮮丼 |

※ 同じジャンルから2つ選んでやってみましょう。

